

わたしたちの思い

ランドセルや制服、学用品等を直接お引き取りにうかがうと、毎回そこにこめられた想いやエピソードを聞かせていただきます。おじいちゃんに買ってもらったランドセルだから息子とお墓にお礼を言ってきたんですと話すお母さんの後ろにニコニコした息子さんがいました。その姿にとっても嬉しくなりました。毎回、また使ってもらえるなんて嬉しいですよと言っただけです。そして、お届けにうかがっても嬉しいですよとお礼を言っただけです。毎回、この活動をしている私自身がたくさんの喜びと幸せのおすそわけをいただいています。こんな幸せな活動はないと感じています。どんな時代でも、分け合えば足りるし、助け合えば生きていけると考えています。使わないけれど捨てるのはもったいないものを、おたがい様だからという気持ちでつなぐ優しい社会を目指しています。



代表

橋本 奈美恵

みんなの学校

「みんなの学校」は、多様な人々が共存できる地域社会を創造するため、一般市民から寄付された大切なものを活用し、生活課題を抱える人々およびその支援団体に対し、物資支援、居場所づくり、その他必要なサポートに取り組んでいます。このため、ご支援・ご協力いただける個人・法人・企業等を募集しております。いただいたご寄付は、すべて支援活動に使わせていただきます。ホームページにおいてご報告させていただきます。皆さまからの温かいご支援をお願いいたします。

振込先 銀行：東邦銀行
口座種類：普通預金
口座番号：1143697
口座名義：みんなの学校

問い合わせ先
〒962-8835
福島県郡山市小原田2-19-19 F-NIC 204
Email: minnanogakkou123@gmail.com

ホームページ
<https://www.minnano-gakkou.com>
☆Facebook ☆LINE



To make everyone smile

どこにいたって
絶対ひとりぼっちにしない



わたしたちの想い

私の幼いころは、おさがりが当たり前でした。近所のお姉さんの服をもらったり、兄の本をもらったり、それがとても嬉しかったです。兄の仮面ライダーの自転車が、いつ私にまわってくるのかわくわくして待っていたことも覚えています。なぜ嬉しかったのか...きっと大切にしていたものを私にゆずってくれたということが嬉しかったのだと思います。大人たちが当たり前のように、助け合い、分かち合いながら生活する姿を見てきました。そこにあるのは、助ける助けられるといった上下の意識ではなく、「おたがいさま」という双方向の優しさでした。あげる方も、もらう方も、どちらも幸せそうでした。つながりが分断されている今を生きている子どもたちにとって、大人たちのそのような姿がなにより必要だと感じています。

みんなの学校は、「おたがいさま」「もったいない」という言葉から、人と人のつながりや地域のつながりを編みなおし、だれひとり取り残さない社会を目指しています。

使わなくなったランドセル、制服、学用品や衣類を寄付回収し、地域の支援活動に役立てます。人と人が優しくつながる喜びが生まれるだけでなく廃棄ごみが減少することで地球環境にも優しい社会づくりにつながります。

わたしたちの活動について

寄付回収&ランドセルのお届け

《寄付回収》

不要になったけれど思い出がつまみで、なかなか捨てられないランドセルや学生服の寄付を募集しています。運動着やくつ、学用品、衣類の寄付も募集しています。

◎郵送の際の送料は送り主様のご負担でお願いいたします。

《ランドセルのお届け》

ランドセルを無料でお届けします。

◎恐れ入りますが、送料のご負担をお願いしております。着払いで郵送をさせていただくこともあります。



*郡山市内であれば直接お引き取り、お届けすることも可能です。



制服・学用品・衣類の販売

おゆずりいただいた制服・学用品・衣類を大切に次の方へつないでいきます。

販売したお金は、人にも地球にも優しい社会を目指した活動に役立ていきます。



捨てればごみ

つなげれば社会が変わる

◇捨てられてしまうにはもったいない物があれば、ぜひ寄付してください。

◇必要な方、届けてほしい方、ご連絡お待ちしております

◇いっしょに活動できる方、情報をシェアしていただける方、ご寄付いただいたものの整備・発送のお手伝いができる方を募集しています。